



バイオエコノミー分野に関する調査に係る公募

公募説明会資料

2022年2月7日（月）

13:00-14:00

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
材料・ナノテクノロジー部

1. 調査の背景・目的・予算額・調査期間
2. 調査内容
3. 応募方法
4. 審査
5. 留意事項およびスケジュール
6. 問い合わせ

※本公募説明資料は、公募ページで紹介する資料を補足として説明するものです。
公募の詳細については、NEDOのHPに掲載しております資料を必ずご確認ください。

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100185.html

1. 調査の背景・目的・予算額・調査期間

背景・目的

政府は、2030年に世界最先端のバイオエコノミー社会を実現することを目標に掲げて**バイオ戦略を策定**しており、直近においても2021年6月に統合イノベーション戦略推進会議において「バイオ戦略フォローアップ」を策定した。同戦略に基づき、各省庁が自らの管轄分野において取組・施策を進める中で、NEDOにおいても、バイオエコノミー分野における様々な調査、研究開発プロジェクトを推進している。

一方で、カーボンニュートラル・カーボンネガティブにおける「バイオ」への期待、また、ゲノム編集技術やバイオとデジタル技術の融合など近年のバイオテクノロジーの発展を踏まえると、持続可能な社会の実現に向けたバイオエコノミーの貢献は今後ますます拡大していくと考えられ、EU等の諸外国政府では、バイオエコノミーの再定義に取り組んでいる。

そこで、本調査では、**2050年までの時間軸において、「バイオ戦略フォローアップ」の市場領域に加え、新たに注力すべき市場領域を検討する。**そして、当該市場領域における研究開発動向を踏まえつつ、**今後優先して取り組むべき研究開発分野について提案する。**

予算額・調査期間

予算額： 2021年度200万円以内、2022年度600万円以内、合計800万円以内

調査期間： NEDOが指定する日から2022年7月31日まで

成果報告書提出期限： 2022年7月31日

提出方法： 「5.成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

* 調査計画・必要概算経費は年度毎に作成ください。調査計画は月毎での記入をお願いします。 3

3. 調査内容

(1) 2050年に向けた我が国におけるバイオエコノミーの注力市場領域の提案

マクロトレンドによる社会課題、欧米中等各国の政策動向・市場領域の調査により、「バイオ戦略フォローアップ」にて示された市場領域* 1に加え、**バイオエコノミーで新たに注力すべき市場領域**を提案する。

(2) NEDOが優先して取り組むべき研究開発分野の提案

バイオエコノミーで新たに注力すべき市場領域と欧米等各国の研究開発動向調査により、**取り組むべき研究開発分野を10件以上提案**する。



* 1 バイオ戦略フォローアップ（概要）3ページから抜粋

< 市 場 領 域 >

① 高機能バイオ素材（軽量性、耐久性、安全性）	<ul style="list-style-type: none"> 軽量強靱なバイオ素材市場の拡大が予測 素材技術・利用領域（車等）に強み
② バイオプラスチック（汎用プラスチック代替）	<ul style="list-style-type: none"> 海洋プラスチックごみによる環境汚染等が世界的課題 プラスチックの適正処理・3Rのノウハウ等に強み
③ 持続的一次生産システム	<ul style="list-style-type: none"> 急成長するアジア・アフリカの農業生産性の向上が課題、食ニーズ拡大 世界レベルのスマート農業技術等に強み
④ 有機廃棄物・有機排水処理	<ul style="list-style-type: none"> アジア等の成長により廃棄物処理・環境浄化関連市場の拡大が予測 世界最高レベルの廃棄物・排水処理に強み
⑤ 生活改善ヘルスケア、機能性食品、デジタルヘルス	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病増加、健康関連市場が拡大、デジタルヘルスに各国が着目 健康長寿国である健康データに強み
⑥ バイオ医薬品・再生医療・細胞治療・遺伝子治療関連産業	<ul style="list-style-type: none"> バイオ医薬品等の本格産業化と巨大市場創出が期待 伝統的基礎研究基盤、細胞培養技術に強み
⑦ バイオ生産システム<工業・食料生産関連（生物機能を利用した生産）>	<ul style="list-style-type: none"> 生物機能を利用した生産技術が米国を中心に急成長中 微生物資源・生物資源、発酵技術に強み
⑧ バイオ関連分析・測定・実験システム	<ul style="list-style-type: none"> バイオ産業の基盤として、大幅拡大が期待 先端計測技術、ロボティクス等要素技術に強み
⑨ 木材活用大型建築、スマート林業	<ul style="list-style-type: none"> 木造化は温室効果ガス削減効果が高く、欧州、北米中心に着目 スマート林業に将来性、木造建築技術、美しい設計、施工管理に強み

<とりまとめ省庁>

① 経済産業省
② 経済産業省
③ 農林水産省
④ 経済産業省
⑤ 経済産業省
⑥ 内閣官房健康・医療戦略室
⑦ 経済産業省
⑧ 経済産業省
⑨ 林野庁

3. 調査内容

(3) NEDO内部検討会の運営

- 調査内容・状況について報告頂き、NEDOが目指す研究開発分野を明らかにするために検討会のメンバーと議論・ファシリテーションを行って頂きます。
- NEDO内部検討会のメンバーはNEDOにて選定いたします。
- 開催頻度は月1回を予定しています。(第一回は3月中旬～下旬を予定)
- 検討会の運営業務に関しては、事前調査、検討会資料の準備・報告、ファシリテーション、会議に係る各種手配、検討会等日程調整・各種連絡、議事録の作成等を行って頂きます。
- 検討会の流れ
 - ・事務連絡・ご挨拶
 - ・調査内容・状況報告
 - ・メンバーとの総合議論・検討
 - ・事務連絡・閉会

注意事項

- 提案書では、必ず「3.調査内容」に沿った提案を行うこと。

- 「3.調査内容」における政策動向については下記資料を含めること
 - ・バイオ戦略2019（内閣府、2019年6月）
 - ・バイオ戦略2020（基盤的施策、内閣府、2020年6月）
 - ・バイオ戦略2020（市場領域施策確定版、内閣府、2021年1月）
 - ・バイオ戦略フォローアップ（内閣府、2021年6月）
 - ・バイオテクノロジーが拓く『第五次産業革命』（経済産業省、2021年2月）
 - ・A sustainable bioeconomy for Europe Strengthening the connection between economy, society and the environment : updated bioeconomy strategy (欧州委員会)
<https://op.europa.eu/en/publication-detail/-/publication/edace3e3-e189-11e8-b690-01aa75ed71a1/language-en/format-PDF/source-149755478>

3. 調査内容

注意事項

■「3. 調査内容」における政策動向・研究開発動向調査については下記資料を参照すること。

・科学技術・イノベーション基本計画

<https://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/index6.html>

・統合イノベーション戦略

<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/index.html>

・スマートセルによる物質生産分野に関わる環境・経済への波及効果分析および
関連技術動向調査（NEDO 平成29年度～平成30年度成果報告書）

・戦略策定調査事業バイオエコノミーの現状分析とスマートセルが変える未来像に
関する調査（NEDO 平成28年度成果報告書）

・TSC Foresight（NEDO）

https://www.nedo.go.jp/library/ZZNA_100062.html

・研究開発の俯瞰報告書（JST CRDS）

<https://www.jst.go.jp/crds/report/by-report/index.html>

・研究計画・評価分科会（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/index.html

・産業構造審議会（経済産業省）

<https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/index.html>

■ NEDOの研究開発支援分野の対象範囲等、内容についてはNEDOと協議の上、決定するものとする。

成果報告書データベース

仕様書に記載の成果報告書は下記URLにて入手可能です。
初めて利用する方は新規ユーザ登録をお願いします。
尚、登録・利用は無料です。
新規ユーザ登録は午前4時～8時の間、システムを停止しているため
利用できません。ご注意ください。

https://www.nedo.go.jp/library/database_index.html

<仕様書に記載の成果報告書>

- スマートセルによる物質生産分野に関わる環境・経済への波及効果分析および関連技術動向調査（NEDO 平成29年度～平成30年度成果報告書）
- 戦略策定調査事業バイオエコノミーの現状分析とスマートセルが変える未来像に関する調査（NEDO 平成28年度成果報告書）

応募資格等

■ 応募資格

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要な組織、人員を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、資金等について十分な管理能力を有していること。
- c. NEDOが調査を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

■ 契約について

- ・ 提案者は、NEDOが提示する調査委託契約書に合意することが採択の要件となります。

■ 提案書類の受理

- (1) 応募資格を有しない者の提案書類、又は提出された提案書類に不備がある場合は、受理できません。
- (2) 提出された提案書類を受理した場合は、提案書類の受理を提案者にメールにて通知します。

■ 提案書類に不備等があった場合

提案書類に不備があり、提出期限までに整備できない場合は、当該提案書は無効とさせていただきますので御承知置きください。

その他詳細は、公募要領・提案書様式に記載しておりますので、確認をお願い致します。

4. 応募方法

提出書類 (別添 3 提案書様式1ページ参照)

<提案書類>

- (1)提案書 1部

<添付書類>

提案書には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

- (1) 会社経歴書 1部 (NEDOと過去1年以内に契約がある場合を除く)
- (2) 直近の事業報告書及び直近3年分の財務諸表 (貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書) 1部
- (3)情報管理体制等確認票 1部
- (4) N E D Oが提示した契約書 (案) に合意することが提案の要件となりますが、契約書 (案) について疑義がある場合は、その内容を示す文書 1部を添付してください。
調査委託契約標準契約書
<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
- (5) 提案書類は、日本語で作成していただきますが、提案者が外国企業等であって、提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写し 1部を添付してください。

※提案書類は、全てPDF形式で、1つのzipファイルにまとめて提出してください。

(1) 審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんので御了承願います。

(2) 審査基準

- a. 調査の目標がNEDOの意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること。
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上、NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有すること。

詳細は、公募要領に記載の通りです。熟読の上、提案書類に反映させてください。

6. 留意事項およびスケジュール

留意事項

■ 独立行政法人の契約に係る情報の公表について

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（2010年12月7日閣議決定）に基づき、採択決定後、NEDOとの関係に係る情報をNEDOのホームページで公表することがございます。御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、案件への応募をもって同意されたものとみなさせていただきますので、御了承願います。

スケジュール

2022年 2月3日：公募開始

2月7日：公募説明会

2月17日（正午）：公募締め切り

* 応募状況により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOホームページにてお知らせします。

2月下旬（予定）：審査

2月下旬～3月上旬（予定）：採択決定

本公募に関するお問い合わせは、下記までメールにてお願いします。
審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
材料・ナノテクノロジー部 杉瀬、土谷、峯岸

E-MAIL : bioproduction-chousa2021@ml.nedo.go.jp

なお、公募要領、および関連資料は、
NEDOのホームページに掲載されています。

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100185.html